

新規スポーツ指導員のみなさん

私たち3名の指導員は、ひとりでも多くの県民の皆様には運動する楽しさや爽快感を体験していただくために、スポーツ教室の指導や広報活動に励んでいます。

スポーツの指導に大変やりがいを感じています。



体育指導員 市村恒久さん

スポーツに親しめる環境づくりに励んでいます。



体育指導員 細田謙治さん

スポーツすることの楽しさを伝えることにやりがいを感じています。



体育指導員 齋藤綾美さん

お客様からの声

新しい指導員の方と楽しく汗を流しています。これからもスポーツ教室がますます充実することを期待しています。

子どもがスポーツ教室のある日を楽しみにしています。

私たちの地域にも指導者が来てくれてうれしいです。



《 サッカー指導中 》

今後の姿と課題

多種目の教室を実施していますが、多様なニーズに応えるために、教室の見直しや内容の充実を図っていきたくと考えています。



3名の体育指導員の特性に合わせたスポーツ教室を実施し、より多くの県民の方にスポーツに接するキッカケ作りを提供したいと考えています。

財団法人鳥取県体育協会
事務局長 飯塚雅夫さん

Uターン相談・宿泊体験ハウス管理事業【鳥取県：鳥取市】

事例紹介

ふるさと雇用再生 特別基金事業 【産業振興分野】

近年、関西圏や首都圏などの都市部に住んでいる人々を中心に、田舎暮らしやUJIターンを希望する人が増えています。
鳥取市では、全市あげて、特に若者や団塊の世代を中心に帰鳥・移住、UJIターンを促進しています。行政機関の支援制度や住宅・就業・生活に関する情報を総合的に提供するとともに、各種相談をお受けしています。

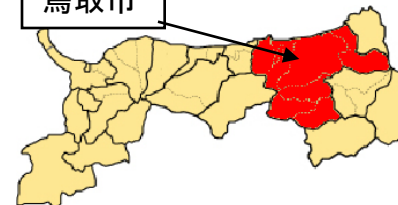


鳥取市企画推進部
企画調整課地域振興室
宮本 健さん

事業概要

鳥取市へのUJIターン者や、二地域居住者がスムーズに定住等していただけるように企画・運営・サポートを実施し、移住定住、二地域居住などの促進につなげる。

鳥取市



委託先

(財)鳥取開発公社

新たな 雇用創出数

4人

事業費

9,972千円(平成21年度)

事業の開始

平成21年5月～

地域雇用失業情勢 (事業開始時点の有効求人倍率)

鳥取県 0.46倍(季節調整値)
鳥取管内 0.37倍(原数値)

業務内容

①市内移住定住・二地域居住希望者への相談対応業務

②県・市職員・(財)ふるさと鳥取県定住機構職員等からの相談窓口調整業務

③移住定住・二地域居住につながる各種補助事業の活用説明と各種補助

④移住定住・二地域居住に係る先進事例等の情報収集並びに県、市、関係団体等への情報提供

⑤県内外での移住定住・二地域居住に係るイベント等への参加及び情報提供

⑥「木造住宅モデル普及事業」の展示ハウス・宿泊体験ハウスの管理運営



一口に移住定住、二地域居住といっても様々なケースが考えられるので大変です。まず、鳥取市を知ってもらう参加型の様々な体験メニューを旧鳥取市域、また新たな新市域(国府・福部・河原・用瀬・佐治・鹿野・気高・青谷)で展開。おためし宿泊体験施設もあります。(ホームページ <http://www.city.tottori.lg.jp/>)



風情のある城下町 鹿野町のお試し体験施設

鳥取の良さをいろいろな角度から知って
もらいたいです。
魅力一杯ですよ。

お試し体験施設の利用料は、
1日1組1,000円です。最短
3日から最長2カ月までご利用
可能です。(鹿野町・佐治
町に各1棟)



移住定住推進員 宮路幸雄さん

お客さまからの声

鳥取市相談支援窓口におられる方々の対応は、相談者の立場で親身になって話を聞いて頂けるのでとても感謝しています。又、定住後も継続して相談できるのがありがたいですね。

今後の姿と課題

どんな場面であっても、お客様のニーズに合わせた対応ができるようになることが大切。そのためにも、スキルの向上が必要です。また受け入れ側の方々の協力が大切であり、つながりを密にしていきたいです。 [移住定住推進員 宮路幸雄さん]



佐治町 山王滝